

小千谷で挑戦するためのヒントがここに！

先輩起業家に学ぶ

小千谷で起業するとは？

小千谷で起業するって
実際どんな感じ？地域で事業を
始めるメリットと
難しさは？先輩起業家は
どのような準備を
していたの？

「小千谷での起業のリアル」をテーマに、先輩起業家が体験談を交えながら、創業に必要な知見やマインドをお伝えします。地元で事業を始めるからこそ見えてくる課題やチャンス、そして「準備しておくべきこと」を知ること、起業の第一歩がより具体的に！これから起業を考えている方や、ビジネスコンテストへの応募を検討している方にとって、次の一步につながるヒントが得られる機会です。

2025

10/27

18:30 ▶ 20:30

小千谷市ひと・まち・
文化共創拠点 ホントカ。

演アンカー

新潟県小千谷市本町
1丁目13番35号

講師

【対象】

- ☒ 小千谷市内で起業予定、または起業を検討している方
- ☒ 小千谷市内の起業家（ビジコン採択者含む）
- ☒ 小千谷市内での起業に興味のある方

タイムスケジュール

- 18:00 受付開始
- 18:30 オープニング&アイスブレイク
- 18:45 **講義**
小千谷での
起業のリアル
特定非営利活動法人 想 理事長 望月 博之
- 19:35 休憩(10分)
- 19:45 **クロストーク**
小千谷 で起業するとは？
登壇者
特定非営利活動法人 想 理事長 望月 博之
珈琲とおみやげの店アルペジオ 店主 今井 一博
モデレーター
Socialups株式会社 常間地 悟
- 20:30 終了



特定非営利活動法人 想 理事長

望月 博之

兵庫県西宮市出身。新潟県小千谷市に移住して18年、2021年に同地で起業し、現在はNPO法人の理事長を務める。障がい者の就労支援に取り組み、就労継続支援B型事業でパン作りを展開。障がい者が社会で活躍し、所得向上を実現できる仕組みづくりに注力。また地域の方が徒歩で気軽にパンや総菜を買える店を運営し、地域の暮らしを支えることを通じて障がい者との距離を近づけることを目標にしている。



珈琲とおみやげの店アルペジオ 店主

今井 一博

大学卒業後、地元企業へ就職。東京の和食店に配属。調理師、咧酒師、ホールを兼任し10数年勤務。後に結婚と育児を機に帰郷。新潟市にて同系列店の店長に。その後(当時の)生活リズムとこれからの人生を考え、和食と並行して珈琲の勉強を始める。2019年より県内各地にてイベント出店。2023年11月に小千谷駅前にて『珈琲とおみやげの店アルペジオ』を開店。



Socialups株式会社 チーフマネージャー

常間地 悟

筑波大学在学中(20歳)に最初の起業。大学院で国際投資法を専門に研究をしながら、並行してこれまでに日亜米欧で計8社・社団の立ち上げに携わる。主にスタートアップ等の創業メンバー／CEOとして経営、資金調達等に15年超従事。同時に起業家支援もライフワークとしてきた。(現一社つくばベンチャー協会 代表理事) 2024年にSocialupsに参画。法学修士(国際投資法、国際仲裁)

お申込みはこちら▶

